

「第6回いわてマンガ大賞」コンテスト受賞作品の決定について

岩手のマンガ文化の振興とマンガを活用した本県の魅力発信を目的として、県と盛岡情報ビジネス専門学校が共同で開催した「第6回いわてマンガ大賞」コンテストについて、一般部門56作品、スポーツ4コマ部門82作品の応募があり、審査の結果、大賞その他の受賞作品が決定しましたのでお知らせします。

1 一般部門受賞作品

(1) 大賞（1作品）

「僕と狐の鬼退治」 仲村すひの（20歳、北上市）

ひよんなことから稲荷大明神の化身を名乗る狐と鬼退治をすることになった高校生・春明。鬼の棲家に忍び込んだ二人は、鬼の秘密を知るが、そこには鬼が人間の田畑を荒らす理由が隠されていた。高い画力に加え、よく練られたストーリー展開やキャラクター設定等、作品に込められた様々なアイデアが高い評価を得た。「いわてマンガ大賞」コンテスト初投稿にして見事大賞を獲得。



©仲村すひの『僕と狐の鬼退治』

(2) 優秀賞（3作品）

・ 「おくないさま」 蓮まこと（27歳、花巻市）

勤務先の倒産により、漆器工房を営む実家に戻ってきた主人公の竜一。家業を継ぐことになかなか決心のつかない竜一のもとを訪ねてきた一人の女性が運命を変える。今後の展開に期待が膨らむ読み応えのあるストーリーが評価を得た。

・ 「おにわらし」 ロッキー（28歳、花巻市）

村人に生贄を要求する巨体のバケモノ。捧げられた少女がバケモノに喰われるすんでのところで、鬼の面を被った何者かが現れ、太刀を振りながら、舞い踊るようにバケモノに挑む。画力の高さに加え、躍動的なアングル、オリジナリティのある世界観などが評価を得た。

・ 「珈琲ミルクと龍の水」 たつみやかなこ（30歳、東京都東久留米市）

偶然訪れた龍泉洞の近くの喫茶店で、美しい女性店員に一目惚れし、毎週末通うようになった主人公。龍泉洞で出会った小さな龍が、女性店員に気持ちを伝えられず悩む主人公の背中を押す。思わず胸が締め付けられるような無垢な恋愛ストーリーが評価を得た。

(3) 学生部門：金賞（2作品）

・ 「サルと娘」 佐藤陽和（19歳、盛岡市）

・ 「蛍の思い出」 錯乱坊（19歳、二戸市）

(4) 学生部門：銀賞（3作品）

・ 「手形の行方」 森優（19歳、盛岡市）

・ 「あやかし警察ッ!!」 木ノ実このみ（21歳、宮城県仙台市）

・ 「幸呼来」 乙部（17歳、盛岡市）

(5) 特別賞（5作品）

・ 「セツ石と七男のキモチ」 膳舞（45歳、北上市）

・ 「モチモチパニック!？」 原作：のんびりマン（38歳）

作画：片栗子（31歳、矢巾町）

・ 「花咲く蕾」 矢内澄（25歳、陸前高田市）

・ 「いわてな人」 三上結樹（45歳、盛岡市）

・ 「戦世の光輝」 渡ざらめ（21歳、東京都西東京市）



注) 各賞の作品は、応募順に掲載しています（以下同じ）。

（次頁に続く）

2 スポーツ4コマ部門受賞作品

(1) 最優秀賞（各部1作品）

中学生以下の部	「メンをとる」 あーちゃん（12歳、陸前高田市）
高校生・一般の部	「やじ馬」 須藤じん（45歳、青森県八戸市）

(2) 優秀賞（各部3作品以内）

中学生以下の部	「ゆきだるまの新体操」 キーたん（8歳、神奈川県厚木市） 「ボールの大きさが…」 なっぴ（12歳、宮古市）
高校生・一般の部	「主婦のトライアスロン」 フミスケ（41歳、盛岡市） 「わく沸く幅跳び」 膳舞（45歳、北上市） 「まけるなとふっち」 728（21歳、北上市）

3 応募状況

(1) 応募期間

平成28年6月13日（月）～9月30日（金）

(2) 応募作品数

部門	作品数	参考：過去の応募作品数				
		第5回	第4回	第3回	第2回	第1回
一般部門	56	57	52	64	112	50
スポーツ4コマ部門	82	257				
総数（部門計）	138	314	52	64	112	50

(3) 応募者の内訳

① 一般部門（56作品）

居住地	県内38（67.9%）	県外18（32.1%）	最遠：宮崎県
男女別	男性7（12.5%）	女性47（83.0%）	※男女合作あり
年齢別	学生30（53.5%）	社会人26（46.5%）	最年少：12歳、最年長：62歳

② スポーツ4コマ部門（82作品）

居住地	県内71（86.6%）	県外11（13.4%）	最遠：兵庫県
男女別	男性31（37.8%）	女性51（52.9%）	
年齢別	中学生以下57（69.5%）	高校生・一般25（14.0%）	

4 審査方法

(1) 1次審査

盛岡情報ビジネス専門学校アニメ・マンガコース講師3名により審査。一般部門は28作品が通過。なお、スポーツ4コマ部門は、この時点で受賞作品案まで数を絞込み。

(2) 2次審査（最終審査）

プロの漫画家、漫画雑誌編集者、書店員等11名による審査会を10月26日（水）に開催し厳正に審査。

5 表彰式

(1) 日時

平成28年11月26日（土） 13時30分から

(2) 場所

盛岡地域交流センター（マリオス） 4階アトリウム

(3) 出席予定者

大賞等受賞者、知事、松本零士氏 ほか

(4) その他

「松本零士展」（主催：盛岡市文化振興事業団・岩手日報社・IBC岩手放送、期間：11月26日～12月25日、場所：マリオス4階 盛岡市民文化ホール 展示ホール）に合わせて開催。

※ 同展示会場内に特設コーナーを設け、会期中、受賞作品の複製原画を展示。